

傘がしげのすすめ



傘がしげとは、道ですれ違う時に傘と傘がぶつかったり雫がかかったりしないよう、相手と反対側に傘を傾けることをいいます。これは、江戸時代の商人の心意気をしめした江戸しぐさのひとつなんだそうです。

雨の日も気持ち良く歩けるように、傘がしげを意識してみましょう。



お帰りの際は傘を忘れずにお持ちください。

★傘のマナーを身につけよう★ 傘がしげBoard

※A4厚紙に印刷することを
おすすめします。

<用意するもの> はさみ カッター ひも(約30センチ)

- <作り方>
- 1、ハサミで■線の外側に沿って切ります。
 - 2、カッターで●の部分を切り抜きます。
 - 3、穴にひもを通して完成！

